

独立行政法人海技教育機構

| 質問 | 回答 |
|------------------------------|---|
| 臨時採用試験などがありますでしょうか？ | 臨時採用試験はあります。採用情報は、当機構HPに記載しておりますので、ご参照下さい。 |
| 離職率を聞きたいです。 | 部員（甲板部・機関部・事務部・医務部）の2021年度の離職率を算出しましたところ、約5.6%です。離職率については、算出方法が色々あるため、詳細を確認されたい場合は、直接当機構までお問合せ下さい。 |
| 海外はどこへ行けますか？ | コロナ禍になる前は、主に、アメリカ合衆国（ホノルル、サンフランシスコ）、シンガポール、カナダ（バンクーバー）、オーストラリア等に寄港していました。コロナの状況が落ち着けば、海外へ行く航海を再開する予定です。 |
| 港での休みの日は当直などは行いますか？ | 港での休みの日は当直や仕事はありませんので、自由に過ごせます。 |
| 楽しいですか？ | 部員（甲板部・機関部・事務部）は、作業することが中心になりますので、好きな方は、楽しいと感じると思います。また、練習船は、乗船している船員の人数が多いため、人と接することが好きな方は、楽しい環境になると思います。定期航路ではないため、各寄港地で観光をしたり、名物を食べることができますので、寄港を楽しみにされている方も多いです。 |
| 海上勤務から急に陸上勤務に代わることはありますか？ | 甲板部員は、日本丸財団（横浜）、海王丸財団（富山）へ出向をすることがあります。その場合、就職後少なくとも5年程度、海上での勤務を経験してからとなります。また、陸上勤務する場合は、居住地の準備等があるため事前に知らせるようにしています。現在、機関部員、事務部員は陸上勤務はありません。 |
| 女性の復職状況を知りたいです。 | 育休取得後、海上職へ戻った航海士が1名います。 部員では、育休取得後、復職した実績はまだありません。 現在1名が育休取得中です。 |
| 学校職員の時間外労働手当についてより詳しくお願いします。 | 陸上勤務職員の時間外労働については、平日5:00～8:25、17:00～22:00までは125/100、22:00～5:00までは150/100の割増賃金が支給されます。 休日の場合や月の時間外勤務が60時間を超える場合は別途割増賃金が支給されます。 学校教員の時間外労働時間は、月による変動はありますが平均して1箇月あたり9時間程度です。 海技教育機構ではワークライフバランスの推進のため、時間外労働の縮減、計画的な有給休暇の取得推進に取り組んでいます。 |
| 仕事のやりがいを感じる時を教えてください。 | 人それぞれですが、任された作業が上手くいったときや、トラブル対応が上手くいったときはやりがいを感じます。また、甲板部、機関部であれば工作、作製した物が、公の場で使用されるとき等、人に役に立てたときにやりがいを感じます。 |
| 学校の成績が悪くても入れますか？ | 採用基準に学校の成績はありません。 しかし、就職後も技術を身につけるために、勉強や努力は必要となることをご理解下さい。 |